

令和 1 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	認定こども園施設整備事業	会計名称	一般会計		担当課	子育て支援課	
		予算科目	3 款 2 項 4 目	事業番号	1765	所属長名	米湊明弘
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	久保貴比古	
法令根拠等	子ども・子育て支援法、就学前の子どもに関する教育等の総合的な提供の推進に関する法律				実施期間	【開始】	令和/平成 1 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 次代を担う子供たちの育成支援					【終了】	令和 1 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画の施策に基づき時代を担う子供たちの育成支援施設整備を推進した。						
事業の対象	0～5歳児童			事業の目的	地域児童の減少に伴う保育所、幼稚園等の統合、保育ニーズの多様化等に対応するため、認定こども園の整備を行う。		
事業の内容 (整備内容)	中山保育所と中山幼稚園を統合し、中山幼稚園を公設公営の中山認定こども園として整備した。また、公立のからたち幼稚園を解体し、民設民営の認定こども園が建設されることから、その建設費等に対し、補助金等を支給した。			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)						
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	1年度予定	9月末の実績	1年度実績	
直接事業費	0	223,817	22,000	0	0	236,090							
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	委託料	千円	0	1706	0	1706	
	県支出金	0	150,334	0	0	0							
	地方債	0	71,800	22,000	0	0	87,100						
	その他	0	0	0	0	0	0	工事請負費	千円	0	22532	0	22532
	一般財源	0	1,683	0	0	0	5,409						
職員の人工(にんく)数	0.00	0.50				0.50							
1人工当たりの人件費単価	0	7,992				7,992	補助金	千円	0	220083	0	210406	
※ 直接事業費+人件費	0	227,813				240,086							
主な実施主体	伊予市、民間事業者		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		一部補助金の拠出		その他経費	千円	0	1496	29	1445	
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	5年間の合計			
					0	0	0	0	0	0			
成果指標	指標	事業進捗率 (事業費) 経過年度進捗÷全体×100	単位	⇒	区分年度	前年度	1 年度	- 年度	目標	1 年度			
			%		目標	0	100	0	100				
	指標設定の考え方	実施スケジュールに基づき工程管理を行い、目標年度での完成を目指す。	実績		0	100	0	100					
	指標で表せない効果												

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		荒天などにより、いよ未来こども園の建設が遅れており、工程等の組み替えを指示し、年度内完成に努めた。											
事務事業の評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点	工程の見直しなどにより、年度内完成に努めた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
	効率的性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業の苦勞した点・課題	荒天が多く、年度内での完成ができない恐れがあったが、工程を見直すことで、効率を上げ、予定通り供用開始ができた。			
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が			A	事業の方向性	<input type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input checked="" type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 平成30年作成した伊予市公立保育所の適正規模及び民営化基本方針に基づき、からたち幼稚園の民営化及び中山幼稚園・中山保育所の統合による中山認定こども園の整備が完了したため。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4						
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							
効率的性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	所屬長の課題認識	令和元年度、認定こども園施設整備事業は計画どおり完了した。今後も保育運営状況を把握し、適時認定こども園への用途変更を検討する。				
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3								
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4								

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	